

# 衆院選でも野党・市民の共闘強め勝利を



発行：日本共産党  
伊那市委員会  
伊那市狐島3879  
TEL：72-2465  
ホームページ  
「J C P 上伊那」



7月の参院選は、戦後初めて、全国的な規模での選挙協力が実現し、長野など1人区で当選を果たし実を結ぶなど、統一戦線運動でも画期的な一歩をふみ出しました。「衆院選でも野党と市民が共闘し勝利の輪を広げ、戦争法を廃止しよう」との取り組みが続き大きくなっています。

## 野党3党と市民らが 戦争法廃止を訴える

参院選で杉尾秀哉参院議員の誕生に大きな力を発揮した「オール上伊那・杉尾秀哉応援団」（若林敏明事務局）は、9月20日午前7時から、平成大橋たも



9/20平成大橋たもとの「オール上伊那」のスタンディング。30人余が参加

とで30人余でスタンディングを行いました。

民進党、共産党、社民党の代表らと市民グループや憲法「九条の会」の会員が「戦争法廃止」「TPP反対」「平和は憲法九条で守る」などの横断幕やのぼり、プラカードを掲げアピール。車中から手を振る人や挨拶する人などが多数見られました。

## オール上伊那再始動

「オール上伊那・杉尾秀哉応援団」は8月24日、伊那公民館で集会を開き、参院選の結果と会目的の「①安保法制を廃止し、立憲主義を回復②安倍政権の打倒③安倍政権による憲法改悪を阻止④格差社会の是正」の4項目を再確認し、その実現のために活動を続け

るとの決意を固めました。

## 「衆院選で共闘を」 レセプションに113人

共産党創立94周年記念レセプションが8月28日、J A本所フラワーパレスで開催され、J A上伊那組合長、民進党、社民党、県保険医協会など各界の代表と、党に入ってから50年・30年



多彩な顔ぶれで会場を埋めた参加者のみなさん

各界の代表者が次々マイクを握り、危険な安倍政治にふれるとともに参院選での野党共闘成果や活動と2年後の衆院選での野党勢力の勝利などが熱く語られました。

これに参加者は、大きな拍手や声援などで応えていました。



御子柴 J A上伊那組合長

## 地 蜂

実りの秋、一面、黄金色に輝く田んぼは美しいの一語に尽きます。そして、高く澄んだ空に赤とんぼの飛ぶ季節。思わず「夕焼け小焼けの赤とんぼ」と口ずさみたくなります▼この童謡は、大正10年、三木露風が北海道函館で、竿の先に止まっている赤とんぼを見て、自分が子供の頃、子守の姐やにおんぶされながら見た夕焼け空に舞う赤とんぼを思い出して作詞したといひます。歌詞は「おわれてみたのはいつの日か」と続きますが、「おわれて」は「追われて」ではなく「負われて」つまり「背負われて」ということだったので▼ところで、25年ぶりに優勝した広島カープのユニホームは赤色、広島街は今、赤色が躍動し喜びに湧いています。原爆による廃墟の中から、不死鳥のように見事に復興した広島の人たちのシンボルなのでしょう▼「アカ」という言葉は、体制や権力に抵抗する思想や行動を抑圧するための道具として使われてきました。作家の室井佑月さんが「私も政府に盾突く発言をして「このアカが」といわれる。一部の人達にとって「アカ」という言葉が最高の罵りだったりするんだろう」という（日刊ゲンダイ）▼「このところ共産党は絶好調だ。豊洲市場の盛り土のことをスクープしたのも共産党、野党共闘で真っ先に汗をかいたのも共産党」と室井さんは続けています。

# 白衛隊を南スーダンに送るな！！

## 戦争法強行から1年 廃止の呼びかけ広がる

安倍政権による戦争法の強行から1年となった9月19日を中心に、伊那でも宣伝や学習会、映画会などが取り組まれました。

### 19日は30人余が決起

九条の会伊那市連絡会は、9月19日午後、グリーンファーム前で戦争法廃止を求めるスタンディングを行いました。

安倍内閣が、内戦が続いているアフリカの南スーダンに、自衛隊の青森部隊をこの11月から派遣することを決め、訓練に入っていることを受けて、参加者は「武力より対話を 平和は憲法九条で守る！」「アベ政治を許さない」などの横断幕やプラカードを掲げ、ギター伴奏で平和を呼びかける歌を歌って買物客らにアピールしました。

### 長年の活躍を顕彰

#### 党歴50年、30年の党員に記念品の伝達式

日本共産党は8月28日、JA本所で、党に入ってから50年、30年の永年党員を顕彰する伝達式を行いました。

伊那市内では12人の党員が顕彰され、三沢党地区委員長からの感謝と激励のことばの後、

永年党員から、党活動の苦労話や決意などが語られ、参加者から大きな拍手が送られました。



武田新参院議員（右から3人目）とともに記念撮影

野菜を買いに来た狐島のOさん（女性71才）は、「先の大戦の時、両親が朝鮮に仕事に出てエライ苦労を強いられた」ことを明かし、「戦争だけはいけない」と。また、駒ヶ根からブナシメジの出荷にきたTさん（女性65才）は「戦争をさせてはダメ、安倍首相は嫌い。参院選で共産党が増えて期待している。野党がもつと力をつけて」と話しました。

グリーンファーム前で



9/19 グリーンファーム前で

### 映画「いのちありて」を観て

9月4日西箕輪公民館で西箕輪九条の会が主催した映画「いのちありて」を観ました。

昭和19年8月から、母校の伊那弥生ヶ丘高校の前身の伊那高等女学校4年生270名が学徒動員で名古屋の軍需工場で働いていた翌年3月13日日中、たった1機のB29が落とされた爆弾によって、飯島米子さん（東春近渡場・16才）が亡くなり、もう一人が重傷入院になった「戦争」のドキュメント映画です。

小林代表は、ネパール人の男性（30代）を紹介し「人類の悲願・平和を共に守るために頑張らしましょう」と力強くあいさつ。行動には伊那市内の九条の会会員や上伊那医療生協の組合員ら30人余が参加。飯島光豊市議が、戦争法の危険性などを訴えました。



伊那高女33回生10名と35回生1名の証言、インタビューを後藤俊

夫監督、監修は早乙女勝元氏、構成編集岡村光雄氏によって55分間に収められた映画は、まだ2才だった私の記憶の中にはほとんど存在しない「戦中」を「史実」として語り見せつけてくれました。

「語りつぐ伊那谷の戦争」という副題です。2011年創立百周年を迎えた母校の歴史を、この映画を観るまで知らなかった私です。知ろうとする努力もしなかったけど、知らせようとする努力もなかった現実を思います。そして今、知った者の責任を感じます。命ある限り語りつぐ責任です。

西箕輪 倉田節子

# 日本の憲法世界の宝、平和の力

高遠町9条の会は「第2回平和の集い」を9月10日、高遠町文化センターで開催。ドキュメンタリー映画「9条を抱きしめて」の鑑賞に19名が参加しました。

参加した高遠勝間の小松さんは、「アメリカ海兵隊に志願し、ベトナム戦争に参加したアレン・ネルソンさんは、上官の命令でベトナム兵士のみならず、村民、女性、子どもにまで銃を向け見境もなく撃ち殺したそうです。戦後、戦争後遺症の心的外傷後ストレス障害に苦しみました。ネルソンさんは、

友人から贈られた英語版の憲法9条の冊子を見た時、『こんな憲法が存在するのかと衝撃を受けた』と話し、『日本国憲法9条はいかなる核兵器より強力であり、9条が戦争の恐怖、悲惨さから皆さんを救っている。憲法9条は日本人のみに大切なものではなく、アメリカにも平和憲法9条があつてほしい。』との彼の言葉に感動しました。ベトナム戦争の枯葉剤が原因で61歳で亡くなるまで平和を訴え続けた姿に、子孫のためにも、平和憲法を守っていくべきとの思

いを強くしました。」との感想を寄せました。

## 「いま憲法があふない」の学習会開催

国民救援会上伊那支部は9月4日、伊那公民館で木島日出夫弁護士を講師に「集団的自衛権と改憲論議」と題した学習会を開催、40人余が参加しました。

木島さんは、自らが衆院議員になった1990年以前から自民党が憲法の改悪を狙い、機密保護法の制定などを強行してきたことや自民党の憲法案などについて詳しく話しました。

参加した下平豊喜さん(68才)は「満州事変と言っているが日本が中国に戦争を仕掛けたことや武器使用と武力行使のどこが違うのかなど良くわかった。自民党、特に安倍政権は戦争に向けてやっていた」と話した。



熱弁をふるう木島弁護士

い放題で恐ろしい。私たちが見抜き対処していることが大事ですね」と話していました。

## フクロ遊び

上の原之音

9

遊び 上の原 中村 光利

小学生時代の遊びは、格納庫跡のコンクリート広場や滑走路として残っていた草場で野球やかくれんぼ、鬼ごっこ、めんこ、ビー玉、木登り(ターザンごっこ)等々。

野球といってもゴム製の軟球を買えるわけもなく、ボロを丸めて無数に乱縫いしたもの、木の枝を切ったバットで打ち、素手で守るもの。



かくれんぼは、缶けりと言って、広場の中央に描いた直径三〇cmぐらいの丸の中に置いた空き缶を、鬼が隠れている子を探している隙に示し合わせて蹴飛ばすものですが、当時は、空き缶として「金偏」と言って、漢字で書く金偏の付く金属が高く売れた時代で、貴重なものだから大事に使いました。

めんこも沢山は買えないので、油やロウを塗って重くして、裏返されないよう細工をしたり、新聞紙などを折り畳んだ手製のものを作って遊んだものです。

また、杉の実鉄砲といって、篤竹を切って銃身にして、空気銃の原理で杉の実を撃って遊びましたが、その際、杉の実をすごいて口一杯に頬張ったものです。今思うと、スギ花粉症の元凶である杉の実で遊んでいた時は何とも無かったのに、何十年もたった今、なぜ花粉症に苦しむの頃です。

## 窓の市議

### 収入が減ったのに保育料が3倍に？

前沢 けい子

最近あった相談です。「事情があつて収入が減ってしまったのに、9月からの保育料が3倍以上になつてしまった。納得がいけない。」というものです。

子育て支援課に聞いたところ、次のような説明でした。「保育料の算定基準は、父母の合算ではなく、多いほうのどちらかの所得が38万円以上か、収入10

3万円以上としている。収入がそれ以下の場合生計を一にする他の扶養義務者の所得による」とのことです。親の収入が103万円以下になつてしまったので、同居の祖父の収入で保育料が算定されてしまったのです。別居の場合は問題はありません。どのような方法で保育料が算定されるのか、わかりやすいチャート式の説明資料がほしいと要望しました。

## 随想

## 夫の活動を支えて50余年(下)

西春近 赤沢美佐子(79)

私は、実家の兄も革新的だったので、夫が活動していることを知っても、それほど驚きはしなかったです。当時の西春近支部では数人の党員ががんばっていました。昭和44年の衆議院選で林百郎さんが当選して高揚した気分の中で、翌45年に奥さんたちがそろって党に入りました。

入党したとはいえ、家事と育児、農作業に追われ、夫の活動を支えることが精いっぱい、それ以上のことはできなかったです。真面目一筋に生きてきた夫は2年前に他界しましたが、(元気でいてくれたらなあ)と、今でもふと、寂しくなる時があります。

最近、足が痛くて歩くのもおっくうだけど、畑仕事だけは何とか頑張っています。地域の「脳いきいき教室」で、近所のおばさんたちと話したり、歌ったりするのが楽しみです。活動の方は、支部会議に出るのがやっとで、それ以上のことは何もできません。代わりに、孫が日曜版を配ってくれています。

最近の安倍政治を見てみると、戦前の暗い時代に逆戻りしそうで、本当に心配です。とにかく、戦争だけは絶対にダメ。若い人たちは、もつと真剣に世の中のことを考えてほしいね。(談)



## 催し案内

## ☆「戦争法」廃止スタンディング

10月3日(月) 午後1時~2時

ベルシャイン前交差点

主催 伊那市九条の会連絡会

10月19日(水) 午前7時~8時

西箕輪大萱交差点

主催 伊那市九条の会連絡会

10月19日(水) 午前7時~8時

三峰川橋もと

主催 高遠九条の会

## ☆ 第39回赤旗信州秋まつり

10月9日(日) 午前9時~午後4時

松本市やまびこドーム

記念講演: 田村智子 党副委員長

挨拶: 杉尾秀哉 参議院議員

たけだ良介 参議院議員

井上さとし 参議院議員

藤野やすふみ 衆議院議員

各地からバスが出ます

連絡先 共産党上伊那地区委員会 (72-2465)

または、お近くの党市議まで

## ☆ さわやかウォーキング in 中川

10月11日(火) 午前9時50分

ショッピングセンター「チャオ」駐車場集合

主催 上伊那医療生協健康づくり委員会

連絡先 医療生協組合員センター (79-8702)

## 風物詩

## 稲の天日干し



15号から17号の矢継ぎ早の台風のために雨が続き、稲刈りもままならず、ようやくの晴れ間に、急いで刈り取りを終えた田んぼ。雨対策もして一安心。どうか脱穀まで晴れ間が続きますように……。天日干しで一層おいしいお米になります!

## ☆「脱原発」いな金行動

毎週金曜日 午後6時~6時半

いなっせ北側広場

主催 さよなら原発上伊那の会

連絡先 医療生協組合員センター

(79-8702)